

個人情報に関する昭和大学生協の基本方針

2005年4月1日
昭和大学生生活協同組合

昭和大学生協は、個人の尊厳と権利を承認することが、自由と正義、民主主義、公正、平和の基礎であり、協同組合が果たすべき最も基本的な社会的責任であることを認識し、この権利の構成部分であるプライバシーに関する権利は、人間にとって最も基本的な人間関係を維持構築する上で不可欠であり、人格的生存を支える根底に位置する権利であると考えます。

私たちは、個人情報の収集、管理、利用、開示、提供の全てについて、本人の意志がプライバシーに関する権利として尊重されることが必要であると考え、個人情報の保護に関する私たちの基本方針とします。

個人の人格尊重の理念のもとに、個人情報を慎重かつ適正に扱います。

私たちの事業目的の遂行のために必要な範囲で、個人情報を収集・利用します。

個人情報を保護するために、技術面・組織面において合理的な対策を講じます。

個人情報を、本人の意志を尊重する適切な措置を講じた上でなければ、第三者には提供しません。

個人情報について、本人から開示、訂正の依頼があった場合は、本人であることを確認した上で、開示、訂正します。

個人情報の取り扱いに当たっては細心の注意をもってあたり、万一事故が発生した場合には、迅速かつ誠実に対応します。

私たちは、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護の意識の向上につとめます。以上の基本方針のもとに、各事業部門ごとに、適切な個人情報の管理を行っています。

以上